関連記事一覧

欧州がIMFを支配すべきでない理由

「王は死んだ、女王万歳！」というところか。フランス人のドミニク・ストロスカーン氏が国際通貨基金（IMF）専務理事の職を辞する前の段階から、欧州諸国はその後任に同じくフランスのクリスティーヌ・ラガ...

2011.05.26

失業率10%はバブルの触媒

ヤンキースが9年ぶりにメジャーリーグの頂点を奪還した。ワールドシリーズで2008年の覇者フィラデルフィア・フィリーズとの東海岸対決を4勝2敗で制した11月4日、ニューヨークの街は喜びに沸いた

2009.11.16

余震に身構える日本国債の投資家

日本が3月に起きた自然災害後の復興費用を計算する中、一部の投資家は、その余波が世界最大の債券市場、日本国債を信頼の危機に近づける可能性があるかどうか考えている

2011.04.01

原理原則に立ち返って壁を突破したマツダの技術者たち

このディーゼルエンジンがすごいのは、今日、世界的にものすごく厳しくなっている排出ガス規制に、最小限の後処理システムだけで対応できる、ということ。ガソリンエンジンの燃費改善、言い換えれば熱効率改善...

2010.11.09

中国人がエジプトに触発されない理由

「今日、我々は皆エジプト人だ」。中国人アーティストの艾未未氏は、地球の反対側でホスニ・ムバラク大統領の権力構造が崩壊した時、ツイッター上でこうつぶやいた。「30年間にわたって権力の座にあった軍事...

2011.02.18

英国と欧州を近づける恐怖感

欧州大陸が政治と経済の混乱に見舞われた1週間が終わり、英国の政治は以前よりも欧州的に、欧州の政治は以前よりも英国的になったように見える

2010.05.18

消えゆく「シビック」の偉業を改めて語ろう

舌足らずの発言が部分的に引用されたであろうことは容易に想像がつくけれども、しかし、ホンダにとってのシビックは「人気も落ちたし、その役割も終わった」と簡単に片づけて済むプロダクツではない。

2010.12.10

リスク要因がさらに増大しNYダウ急反落

5月24日の米株式市場では、ニューヨークダウ工業株30種平均が急反落。前週末比▲126.82ドルで、終値は1万0066.57ドルになった。米国債利回りは「質への逃避」で低下した

2010.05.25

耐用年数切れの政策は葬り去るべし

米写真家ユージン・スミスがいなかったら、水俣病が国際的に注目されることはなかったかもしれない。いや日本国内でさえ、その悲惨さをどれほどの人が知っただろうか

2010.04.09

マツダの次世代ディーゼルはこんなにエラい！

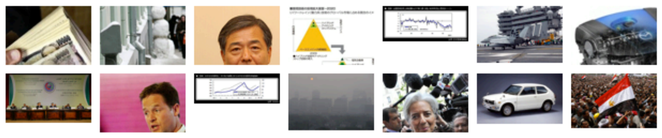
10月20日、マツダが「次世代技術説明会」を開催し、その取材結果を反映したニュースが20日夕方頃から新聞、テレビなどにチラホラと現れた。けれども、いずれも「マツダがガソリンエンジンだけでハイブリ...

2010.11.02

関連キーワード

「燃焼室」 「ディーゼルエンジン」 「噴矢」 「圧縮比」 「内燃機関」 「火炎」 「着火」

関連画像



関連リンク

コミュニティーIPTVチャンネル「サイバージャヤTV」をカジーのネットワークで放映 - business.nifty.com

パラジウムと同質合金、京大開発 燃料電池応用も - www.excite.co.jp

ＴＯＰＴＥＣ社ナノファイバー製造装置販売代理店契約を伊藤忠が締結 - www.excite.co.jp

ブログ記事一覧

ひととのつながりかた

... Mさん どこかで出会っていて そこには、実は『ヨガ』という明確な繋がりがあった そしてそれが yoga-nceという触媒によって、確認出来た繋がったり、離れたり でもまた繋がることもあったり なかったり 偶然のよ

ケータイ向けMapFan、カーナビ情報を引き継いで徒歩ルート案内

インクリメントPは、カーナビから2次元バーコードを読み込んで携帯電話で最終目的地まで道案内するサービスを開始する。 続きを読む

電圧で磁気を制御できる新しいトランジスターの開発に成功

... 東京大学 大学院理学系研究科の 福村 知昭　准教授らは、ありふれた光触媒 材料である透明な酸化チタンを用いて室温 において電圧で磁気を制御することに成功 しました。　磁石の性質が電圧制御できることは ..

トヨタ プリウス、最高の衝突安全性評価…IIHS

米国IIHS（道路安全保険協会）は26日、トヨタ『プリウス』を、「2011トップセーフティピック」に認定した。 続きを読む

ＫＳＰ（かながわサイエンスパーク）

... 光触媒ミュージアム があると聞いて伺いました。 その入口には！ KAST理事長の 藤嶋昭 教授が推薦する図書が陳列されていました。 絵本が多いのですけど・・・ 科学に興味を持ってもらい幼児の教育から日本

Users realtime voice
"触媒"について

sitesirius #NUKEjp がんのリスクと、放射線被曝のリスク…併置して比べるものではないと思う。たとえば因果としては、煙草を吸う→煙に発がん物質が含まれている→副流煙含め吸った人はがん→禁煙、というのが定説だが、発がん物質は放射性物質ではないか？発がん性を起動し加速させる触媒＝喫煙では？
21 seconds ago · reply · retweet · favorite

Join the conversation

今月のトピックスランキング

1位 原発事故	**2位** 福島第一原子力発電所事故
3位 東日本大震災	**4位** グローバリゼーション
5位 空洞化	**6位** 近畿大学
7位 海外進出	**8位** 内部被曝
9位 放射能汚染	**10位** 西太后

もっと見る

触媒とは

触媒（しょくばい、catalyst）とは、特定の化学反応の反応速度を速める物質で、自身は反応の前後で変化しないものをいう。また、反応によって消費されても、反応の完了と同時に再生し、変化していないように見えるものも触媒とされる。
今日では反応の種類に応じてたくさんの種類の触媒が開発されている。特に化学工業や有機化学では欠くことができない。また、生物にとっては酵素が重要な触媒としてはたらいている。

出典：Wikipedia(触媒)

Powered by newzia トピックス

© 2008-2010 Japan Business Press Co.,Ltd. All Rights Reserved.